

# 令和5年第10回議会運営委員会 要点記録

開閉会日時	令和5年7月19日（水曜日）			開会	9:56	会議場所		別海町議会 委員会室1	
				閉会	10:50				
委員の出欠	9番	小椋 哲也	出席	10番	外山 浩司	出席	11番	今西 和雄	出席
	14番	佐藤 初雄	出席	15番	戸田 憲悦	出席			
委員外の出席	議長	西原 浩					合計	1名	
事務局職員	局長	干場 富夫		主幹	入田 浩明		合計	2名	

## 会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 9番 小椋	9:56 開会・挨拶
	開催概要説明 会期1日、出席委員5名、欠席委員0名、委員外 議長
委員長 9番 小椋	議事1 議会及び委員会に関する条例、規則等に関する事項
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所管事務調査に係る申し合わせについて。 議員間討議での意見を反映し、修正点については赤字で表記している。 あと、一般質問に関することについては、御意見は種々いただいたが、記載自体はこのままで問題ないかと思う。 何か意見あるか。</li> </ul>
委員 10番 外山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認だが、調査事項に入っていない事項については、必ず1回常任委員会で確認をしてから、一般質問を行うということでもいいか。</li> </ul>
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これは、申し送りであって、決まりではないので、こうしたらうでしょうという形になるかと思うが、突然、所管の事務について一般質問を行うのではなく、委員会協議会も開いているので、その場で調査事項には入っていないけど、こういうことに対する質問が必要だと思うが、皆さんはどう考えるか等の意見調整をして、調査事項に追加してから一般質問しようかだったりとか、前回の松原議員のように今まで全く観点としてなかったところに関しては、一般質問してもらってから調査事項に取り入れた方がいいとか、皆で意識共有を図ってからやりましょうということ。 委員会を全く無視して、議員の権利だからやるぞというわけではなく、せつかく所属している所管の委員会にいますので、意見を出して共有を図る。 場合によっては委員長が所管へこういうこと聞くからとか、委員会で話し合っただけで質問することになったというような調整を取ってあげればより丁寧になるのかなと。 できないということではなく、意識共有をしましょうということ。</li> </ul>
委員 10番 外山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・了解した。</li> </ul>
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでも何回も議論してきたことが形になって、文章も整えられて、土山先生にも意見を伺いながら調整して、あらかた意見は出尽くしているのかなと思う。 あとは、運用の段階に入ってきて、何か不都合があったらその都度、見直しをかけて修正していくという形になると思うが、この形で動き出すということで問題ないか。</li> </ul>
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異議なし</li> </ul>
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の議員間討議で皆さんから御意見いただいているので、またここを修正したということで全員に意見を求めると繰り返しになってきりがなくなるので、今回の議運の決定をもって、この申し合わせで行きますということで、全議員に周知することとしたい。</li> </ul>
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異議なし</li> </ul>
委員長 9番 小椋	議事2 議長の諮問に関する事項
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3期議会活性化計画取組項目について</li> </ul>

## 令和5年第10回議会運営委員会 要点記録

	<p>項目ごとに皆さんから御意見をいただくという形で進めて、すぐ取り組むべき内容もあるので、それについては、その都度いつやろうかというあたりを御意見いただいて、今日のうちにとまとめられるものはまとめるし、まとめられないものは後日ラインワークスで共有を図っていく形になるかと思う。</p> <p>P わかりやすい議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会活動の報告、意見交換会の強化、議会モニター制度の改善、新たな広聴制度の研究という形がある。</li> </ul> <p>ここは、所管の委員会としては、広報広聴常任委員会が主になると思う。</p> <p>まず、機会活動の報告について、これは地域めぐり懇談会という形で、コロナの間は不規則な形になってしまっていたが、今年度から通常方式の開催をします。</p> <p>どういう形で開催したらいいでしょうというのを広報の委員会で検討してもらおうという形になるかと思う。</p> <p>この場でその方向性で問題なければ、広報広聴常任委員会に検討してくださいという形をお願いするという形。</p> <p>例年なら11月に開催しているので、周知のタイミングを考えると11月1日発行の議会だよりで周知するという関係があるので、広報広聴としては、9月定例会から編集で集まる機会があるので、そこら辺で開催方式を検討していただいて、11月1日発行の議会だよりで町民に周知して、11月開催というのが例年どおりではそういうスケジュールになる。</p> <p>この議会報告会の関係について御意見あるか。</p> <p>また、項目の中に議会報告会巡回計画協議というところがあるが、これは開催場所等について検討していたものなので、広報で検討する内容として開催地区というのも含まれるので、改めて項目として記載する必要もないかなと思うので、削除してもいいかなと個人的には考えている。</p>
委員 10番 外山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・方向的には、東と西をメインとして、中西とか中春とか数年かけて全地域を回るという方針は変わらないのか。</li> </ul>
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その辺も広報・広聴常任委員会に考えてもらうか、議運である程度検討してから依頼することにするか皆さんの意見もいただきたい。</li> </ul> <p>過去は、西、東、中央の3か所プラス1か所の計4か所で2日間で開催していた。</p>
委員 11番 今西	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人でも多くの町民に集まってもらうことがベースになると思うので、その辺も含めて検討してもらおうことでもいいのではないか。</li> </ul>
議長 西原	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主催は、別海町議会なので、ある程度議会運営委員会で開催場所等の大まかな骨格を決めるべき。</li> </ul> <p>主管は、広報・広聴常任委員会という仕切りで進めた方がいい。</p>
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前は広報の委員会である程度決めてくれという形だったので、今回も同じように考えていたが、大まかな時期、開催の方式、場所の設定については、議運で決定していくことでもいいか。</li> </ul>
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異議なし</li> </ul>
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日程について検討したい。</li> </ul> <p>議会日程等や今後、特定の団体とかとの意見交換回答を増やしていくとかを考えると、これまでやってきた流れからも11月がやりやすいのかなと思う。</p>
議長 西原	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算も10月で終わるので、11月がいいと思う。</li> </ul>
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異議なし</li> </ul>
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・では、11月頃と決定したい。</li> </ul>

# 令和5年第10回議会運営委員会 要点記録

		方式については、対面ということでよろしいか。
委員	一同	・異議なし
委員長	9番 小椋	・場所について、中央、西、東というのは、人口等を考えると外せないと思う。 プラス1地区についてどうするか。
議長	西原	・以前は、4年間で町内を一周できるように進める考えがあった。 今回も同じような考え方で進めていただければと思う。
委員長	9番 小椋	・スケジュール的なことを考えると、2日間で4か所が限界かなと思う。 3地区のほかはどここの地区を設定するか。
委員	15番 戸田	・過去は、中西、中春、上風連、上春で開催した。
委員	14番 佐藤	・4年間で全地域を回った方が町民も関心を抱くと思う。 統廃合の問題もあるから、学校区くらいは回った方がいい。
委員	15番 戸田	・総合的に判断すると、行政に対する意見が大半を占めていた経緯がある。 それをどうつないでいくかが課題になってくる。
委員長	9番 小椋	・学校の統廃合の問題というのは、上風連と中西というのは差し迫った課題で、意見を頂きたい事項が多いと明確に見えているので、上風連と中西は今回頑張って二手に分かれてでも両方やるっていうのも、意見を聞きたいということのテーマが明確にあるのであれば、効果的かなというところでもある。
議長	西原	・議会報告会は4にして、総務の委員会で意見交換会のようなものを開催してもらうという形はある。 学校の統廃合に特化するならば、議会報告会はその他の内容もあるので、委員会やってもらう考え方もある。
委員長	9番 小椋	・後ほど、各委員会の意見交換会の項目も出てくるが、確かにそういうやり方もある。
委員	14番 佐藤	・やはり、議会報告会でテーマを選んでもらえることで関心が高くなると思う。 早く意見を吸い上げることで、町民の議会に対する関心も高まるのではないか。
議長	西原	・今回、決めた方がいいのか。
委員長	9番 小椋	・週末に広報の委員会があるので、場所は決まっていなくても準備はお願いするということは伝えた方がいいと思う。
委員	11番 今西	・自分としては、どこからにするかということであれば、上風連にするべきではないか。 上春にしても中西にしても、ある程度関わる議員が地域にいる。 もちろん上風連と関わる議員も当然いると思うが、そういう観点でいくとやっぱり今回は上風連から始めるべきかなと思う。
委員長	9番 小椋	・今、喫緊の問題としてあるのは、酪農の問題、漁業の問題という産業の問題がこの間ずっとあって、漁業の方は尾岱沼で聞けて、酪農はどうしても地域性の経営形態含めて特性があるので、中央と西春だけではちょっとバランスが足りないのかなというところで今西議員から、議員にはある程度意見をすくい上げるという役割があるけれども、今、地域議員がいない上風連地区でどうだろうという意見があったがいかがか。
委員	一同	・異議なし
委員長	9番 小椋	・それでは、11月頃に対面形式で開催するという形で、西、中央、東、上風連の4地区で開催するという形で、広報広聴常任委員会に具体的なやり方等について検討してもらうという形でよろしいか。
委員	一同	・異議なし
委員長	9番 小椋	・先ほど副議長が言った、いただいた意見に関しての処理の仕方については、3年前はいただいた意見を広報の方で整理して、委員会ごとに項目を整理して議運にあげてもらって、議運でその意見に対して委員会調査、行政への要請というふうに分けて、

# 令和5年第10回議会運営委員会 要点記録

		それぞれの委員会におろして検討していく。 要請するものに関しては、正副議長で町長に渡すというような流れが3年前。 それと、その経過については、議会だよりやホームページの方で報告するというのが、開催後の流れとなるが、踏襲する形で問題ないか。
委員	一同	・異議なし
委員長	9番 小椋	2 意見交換会の強化 不特定多数を対象としたものに対しては、議会報告会など地域めぐり懇談会、意見交換の場を持っているが、それ以外に委員会ごとに開催するものや商工青年部とか女性部とか、ボランティアをやっているような団体と意見交換するみたいな形、学校のことについて保護者の方たちに対して意見交換するような特定の属性に対するアクションができる意見交換会の制度ですけども、これに関して、女性や青年というところに限らずという形ですけども、積極的にやっていってほしいか。 これは、開催が意見交換会の周知等々の手間もかからないし、非常にやりやすく、テーマも一つでやりやすいというのもあるので、これも定例化まではいなくても、年に何回かやっていく形になればいいのかなということだが、今後の方向性も含めて意見をいただきたい。 ・これは意見交換会をやるのが目的ではなく、各委員会の調査の一環として意見交換会を取り上げる形の方がやりやすいと思う。
議長	西原	・委員会調査の厚みを増すということで、非常に町民の声を受けた調査を実態としてつなげることができるっていうのもある。 今、意見交換会の制度自体は、町民側から申し込むことになっている。 これを議会側から、町民団体をお願いしてやってもらうということも可能にする体裁に様式を整えるというように変更する場合、何か手続が必要なことはあるのか。
委員長	9番 小椋	・確認する。
事務局	主幹 入田	・その手続関係について、事務局に調べてみてもらって、委員会から申し込みも行うことができるように改正すれば、非常に実効性が増すというか、各委員会も積極的にこの制度を活用していけるので。
委員長	9番 小椋	暫時休憩 10:37
委員長	9番 小椋	再開 10:39
委員長	9番 小椋	・皆様から意見いただいたように、意見交換会の方は、どこの属性と積極的にやりましょうというのは、各委員会の委員会調査が必要な団体、属性、地域の人たちと委員会主体で企画して進めて開催できるように、事務局にも開催方法等を整えてもらうという形で、よろしいか。
委員	10番 外山	・町民側への周知も並行してやるべき。
委員長	9番 小椋	・周知の方法については、今後ちょっと検討していく必要がある。 項目の内容を変えた方がいいかもしれない。 各常任委員会の活用の部分と広報をどうしていくのかという部分の2つにしていた方がいいかもしれない。
委員長	9番 小椋	3 議会モニター制度の改善 今年度、改選して新しい議会モニターになって、先日、議会だよりのインタビューで高橋さんと藤原さんの2名の方にインタビューという形で雑談する中で、改選前のモニターの最後の意見を含めて、やっぱり議会を傍聴しにくいと。 物理的に平日の昼間に開催しているので、働いている人は行けないというのが多くて、ネット中継があれば場所、時間問わず見られると。

# 令和5年第10回議会運営委員会 要点記録

		<p>モニターもその意見なので、今後の議会を広く広報していくうえで欠かせないのかなと思う。</p> <p>モニター制度の改善というのは、制度の改善もあるけども議会をたくさん見てもらう機会をつくるべきだとも考えられる。</p> <p>ネット中継するためには、所管と調整が必要になってくるが、ネット中継の試験運用として議会モニター限定で中継するのはありなのかなと。</p> <p>所管にも議会モニターに遠隔地でも見れるように限定で中継しますというのであれば、所管からのハレーションも起きないだろうし。</p> <p>なので、9月定例会から全部ではなく一般質問だけでも、ごく一部の関係者だけに向けての公開という形での試験はすぐ始めるのもひとつ手かなと思うところ。</p> <p>議会モニター制度について何か意見があれば。</p>
委員	10番 外山	・ネット中継ができるのであれば、実行するのはいいと思う。
議長	西原	・議会モニターを探す時に、仕事で職場を離れないので、ネット中継があれば議会モニターは可能だという意見もあった。
		試行的な感じで進めてみるというのもいい考えだと思う。
委員長	9番 小椋	・これに関しては、この後に広く公開するっていう項目も出てくるので、その時にどういうふうに進めていか検討するということで、議会モニターに限定して取り組める方向で進めていく全体の方向性はよろしいか。
		あと、改選前にラインでグループをつくってやってよかったという意見があった。
		それを、事務局側が個人のラインでやりとりするのがいいのかという問題もあるが、モニターとしては、調査用紙に書くよりも見た感想とか意見を出しやすいというのもまた一つのあり方としては、正しいのかなという考えている。
		議会では、ラインワークスにグループを作って、個人のアカウントと紐づけるというもできる。
		そうすれば、事務局の人が個人のライングループをもってやるっていう体制から、議会の正式なツールとしてあるラインワークスで議会モニターとの情報交換するというのはできるのかなと思う。
		その辺はどう考えるか。
委員	11番 今西	・そういうことができるのであればいいと思う。
委員長	9番 小椋	・現在は、議会モニターと関わる議員はある程度限定されているが、議員全員もそこで議会モニターと双方向のやりとりができるというのは、活発化していいか悪いかということで、メリットとデメリットがあると思うが、やろうと思ったらできるわけで、ちょっとこれテスト等が必要になるんで、ちょっと事務局と調整とりながら、確認してみてもできそうだったら、次の機会が何かの時に、議運の時にでもこういった形で実現できるけどどうしようということで、とりあえずできるかどうかの確認を技術的なソフトの部分もあるので、確認してみるっていう方向でちょっと準備してよろしいでしょうか。
委員	一同	・異議なし
委員長	9番 小椋	4 新たな広聴制度の研究
		パブリックコメントとアンケートは、今すぐという形ではないのかなということによろしいですか。
委員	一同	・異議なし
委員長	9番 小椋	4 新たな広聴制度の研究
		未成年を対象とした広聴のあり方だが、先日、別海高校の学校祭にいったら、今の校長先生が、前に別海高校にいた先生で、コロナ禍前に高校生に対してアンケートを

# 令和5年第10回議会運営委員会 要点記録

	<p>とったりとか意見交換会を高校生とやったりした時の教頭先生だった。</p> <p>非常に別海町の地域に対しても議会に対しても理解のある先生なので、何か高校に対して投票率の関係でも純粋な広聴という面でも、アクションが起こしやすい校長先生がいるのかなっていうので、今やりやすっていうのを広報の委員会の広聴をどうするっていうところを情報として投げかけて検討してもらってことでどうでしょうか。</p>
委員 一同	・異議なし
委員長 9番 小椋	休憩 11:00
委員長 9番 小椋	再開 11:08
委員長 9番 小椋	D 結果を出す議会
	<p>1 政策提案にかかる議員の素質向上</p> <p>2 自己研鑽にかかる議員の資質向上</p> <p>この辺は、各々取り組むことだったりとか必要に応じて、特別委員会を設置してやっていくことなので、特に改めてというところではないが、何か意見はあるか。</p>
委員 一同	・特になし
委員長 9番 小椋	3 議会研修会の充実
	<p>これは毎年継続しているものですが、これ以外でちょっと私思ったのが、議員の本質的な部分とはちょっと違うが、タブレットの使い方。</p> <p>中身も進化しているので、定期的に便利な使い方とか使い方のおさらいみたいなタブレット研修をある程度、年1から2回ぐらい定例的にやっていった方が、せっかく考えて予算を投じて整備したものなので、より使いやすくなっていくのかなと個人的な感じたわけですが、事務局と協議して少し準備してみるということではよろしいか。</p>
委員 一同	・異議なし
委員長 9番 小椋	4 議員間討議の活性化
	<p>議員間討議の活性化については、上手く機能しているのかなということで、とりあえず近々で何かこの仕組みの面ではないかなと思っているが、どうでしょうか。</p>
委員 一同	・特になし
委員長 9番 小椋	<p>・議会運営と広報・広聴の疎通の向上ということで、今までずっと副議長が充て職として広報の方に入るという形ですけど、今回は、引継ぎの関係もあって私も入って、7分の2になっているが、これは定数の検討になった時に、委員会構成を今後どうしていくっていうことに関わってくるので、そこで当然連携は必要だけど、どういう形がかかわっていくのがいいのか。</p> <p>ここは、後ほどの定数、委員会構成のところに戻すという形がいいと思いますので、それでよろしいですか。</p>
委員 一同	・異議なし
委員長 9番 小椋	<p>・一般質問検討会議の充実という形で、これは今もやり方はちょっとずつ改善しながら充実してきて、また、1期生がこの検討会議ありきの一般質問ということをやっていくわけで、自然と方法は充実していくかと個人的には考えている。</p> <p>土山先生からも助言いただきながらやっているの、差し当たって何か今すぐ何かしていかうとか、計画に盛り込みましょうとか御意見あるか。</p>
委員 11番 今西	<p>・意見ではないが、検討会議というのは、最終的には一般質問の内容の充実につながっていくということが大きな目標だから、そういう意味では、さらに充実していく検討会が実施されればと思う。</p>
議長 西原	<p>・一般質問検討会議ではないけども、一般質問の本番の時に補助員を設置できるかということと、写真とか資料を付けたい時にどういうふうに扱うかっていうのをどこかで協議</p>

# 令和5年第10回議会運営委員会 要点記録

	<p>してもらえればと思う。</p> <p>後、持ち時間60分だけれども、それを片道30分にするのかも協議してもらいたい。</p>
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この一般質問検討会議の先、実際、実行する場所でのことを検討するのは議運の中で方向性を検討してという形ですよ。</li> </ul>
	<p>これ、次以降のタイミングでちょっと事務局と中身整理して皆さんに御意見いただくという形で、よろしいでしょうか。</p> <p>ちょっと準備も必要になると思うので。</p>
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異議なし</li> </ul>
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般質問検討会議で、これやったらかなり充実するなっていうのが、振り返りなんですよ。</li> </ul>
	<p>実際に、中継が始まれば映像が残るので、それを見ながら、土山先生にいろいろコメントをいただくというか、希望者だけですけど、それでやれたらすごくおもしろいし、実のある振り返りが出来たらすごく勉強になる。</p> <p>自分の至らない面を振り返らなければいけないから恥ずかしいが、充実はするしどちらかという技術とか発言のテクニカルな部分になる。</p> <p>本質的な内容がそこでかわるわけではないが、すごく充実するなと思いつつ。</p>
議長 西原	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そもそも一般質問検討会議は、そこを始める予定だった。</li> </ul>
	<p>当初は、終わった質問を添削みたいな形でやる予定だった。</p> <p>今の形にしている議会が全国でもどこにもなくて、土山先生が行って終わった質問を振り返りしてやっているのが大半の議会での研修。</p> <p>その前をやっているのがなかなかなくて、サミット行った時もいろいろどうやっているのかっていうのは聞かれた。</p> <p>終わった部分のやつというのは、やりやすいからできるのはできると思う。</p> <p>後は、やった議員さんが了解というか。</p>
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土山先生がオンラインで参加していただく時に、Zoomを使えば土山先生の方でその記録した動画を再生しながら、みんなで同じその記録した映像を見ながら先生が止めて、コメントしたいところでやりやすいんですよ。</li> </ul>
	<p>それから、中継がテスト的にでも始まれば、すぐにでも取り組みやすい内容だと思うので、8月の一般質問検討会議の時に終わったら皆さんに、そういうのを今後企画してみるのはどうでしょうかと少し意見聞いて見ましようかね。</p> <p>他のところで振り返りのレビューやっている所が多いということは、しっかりとした効果があって、別海町はそれよりも進んだことができていけど、その部分はまだやっていないということで、片手落ちな部分もあると思うので。</p> <p>たぶん、題材にしてもいいですよっていう議員さんもいらっしゃると思うので、次回の一般質問検討会のその他で、少し皆さんに話題提供してみて、どんな反応かというのを見てみる方向でよろしいか。</p>
委員 10番 外山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の提示について、実績なんかを口頭で説明するのは難しいので、一覧表等を出せば活用しやすいなと思うので、ぜひお願いしたい。</li> </ul>
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私も一般質問する時に、最初に資料を出せばそれで済むんだけど、それが無いから議会だよりとかでもわかるように、あえてその数字を所管に言わせるために聞いたりするっていう設問をしたりするので、最初から出せば楽な部分がありますよね。</li> </ul>
	<p>これはどちらかっていうと、どういう流れですという手法を取り入れていか、事務的な部分もあるので、少しちょっとまとめて事務局と整理して検討しましょう。</p>
委員長 9番 小椋	<p>5 調査力の向上</p>

# 令和5年第10回議会運営委員会 要点記録

		<p>議案の公開、議案資料の公開、この辺は行っています。</p> <p>委員会資料の公開については、ちょっと色を分けていて、これはちょっとなかなか安易にできないのかなっていうのをちょっと事務局と話し合ってるところ。</p> <p>特定の利害関係者が事前に見てしまうと有利になってしまう内容とか、プライバシーに配慮しなければいけない内容であるっていうのを公開前提で委員会の資料を提出してもらうとかなり資料を出すのに気を使わなくちゃいけなくて、委員会調査自体が少しプレキがかかってしまう側面もあるし、議論のやりとりについても要点記録は公開していますが、資料も含めて全部公開となるとちょっと実効性がなくなってしまうこともあり得るのかなっていうところで、委員会資料の公開だけは慎重にっていう形の色分けをしているところ。</p> <p>皆さんはどうお考えか。</p>
委員	14番 佐藤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広く町民に知ってもらおうということも大事なんですけど、やっぱり、いろいろある中で全部公開することが果たして町民の幸せにつながるかどうか。</li> <li>・段階的に公開していくべきであり、慎重にやっていただきたい。</li> <li>・委員会の活性化の方に影響がでてる可能性もある。</li> </ul>
委員長	9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ここは、もう少し慎重に進めるということではよろしいか。</li> </ul>
委員	一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異議なし</li> </ul>
委員長	9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前質問制の導入、決算の資料の早期化、この辺は実行されてうまくいっているのかなと。</li> </ul> <p>ICT端末の規則整備、タブレットによる調査のあたりで、本会議でのタブレットの資料がまだ実現できていなくて、委員会では所管もタブレットやパソコンを持ってきているのがあって、本会議で使用できた方がよりお互い資料の持参含めて楽になる部分もでてくるのかなという部分で、本会議でタブレットを使用するには少し整備が必要になるので、そこについてそろそろ導入して、3年も過ぎて経過期間も十分とれたので、進めていくべきかなと個人的には思ったが、皆さんの意見を伺いたい。</p>
委員	11番 今西	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本会議では使用できないというのは、どういう問題があるのか。</li> </ul>
委員長	9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規則で持ち込みできないこととなっている。</li> </ul>
議長	西原	<ul style="list-style-type: none"> <li>・録音やインターネット等で制限がある。</li> </ul> <p>委員長が言ったようにここまで運用しているから、本会議でも使用できるようにするべきだと思う。</p>
委員長	9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会だけではなく、所管も含めての整備となっていく。</li> </ul> <p>当然、そうなってくると資料の紙ベースを極力減らすという動きも加速することになりますけど、そこはいろんな操作上のサポートだったりとか、資料を一方的に見てもらいながら説明を聞く場合には、こちら側は操作しないで、向こう側が全部資料を一方的に見せることができるような仕組みとかというのもあるので、活用しながらやっていく形で議員側の技術的な負担をできるだけ減らしてやっていきたいと思いますという形。</p> <p>事務局といろいろ整備に向けての準備をして、随時、議運の方で図っていくという形でよろしいか。</p>
委員	一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異議なし</li> </ul>
委員長	9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種計画は委員会で調査もやっているんで問題ないと思います。</li> </ul>
委員長	9番 小椋	<p>C 開かれた議会</p> <p>1 議会活性化計画の検証と評価</p> <p>議会活性化計画の検証と評価は毎年やっているので継続でいいと思う。</p>
委員	11番 今西	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会の中での検証は、自分達でやってることだからやってるけど、この活性化をやっている</li> </ul>

# 令和5年第10回議会運営委員会 要点記録

	<p>る状況がいかに町民の皆様には伝わって、町民のそういうことにつながっているかというところをやっぱりしっかりと検証しながらというのが必要かなと。</p> <p>地域めぐり懇談会も始まるので、その中でも町民の受け止め方の確認しながらやっていく必要がある。</p>
<p>委員長 9番 小椋</p>	<p>・議会活性化については、議会モニターから外部評価をいただいているが、どこかのタイミングで幅広くというの必要かもしれない。</p>
<p>委員 11番 今西</p>	<p>・今回、議会報告会とかもあつたりするから、必ずそういうこともしっかりと確認することやっていく必要がある。</p>
<p>委員長 9番 小椋</p>	<p>・内部評価は十分進んでいるけど、外部評価は意見を受ける機会を積極的につくっていく、外部と接する場合はその辺の話も必ず意見をいただくという方向性。</p> <p>他になければ、次に進んでよろしいか。</p>
<p>委員 一同</p>	<p>・異議なし</p>
<p>委員長 9番 小椋</p>	<p>2 事務局によるサポート体制の強化及び事務の効率化</p>
	<p>タブレットに関して、事務局の業務に欠かせなくなっている部分の中で、資料を見る時にサイドブックスというソフトを使っているが、印刷機能があり機能がオフになっていたが、印刷できるように調整したので報告する。</p> <p>あと、タブレットで資料を見るというのがやっぱり結構な割合を占める操作だと思うが、サイドブックスは本棚としては整理されているが、今、使う資料にたどり着くまでに何度もタップしたり、回線が遅かったりする時もあるので、一番表に「今日使う資料」みたいなフォルダをつくって、そこを押せば共通の資料配付というふうにできたらすごく運用上楽になる。</p> <p>手間も多少かかるが、できる範囲でちょっと工夫して、タブレットを使いやすく扱いやすくてというのは、使う手順を減らす方向にいければどうだろうかと。</p> <p>サイドブックスは、要点記録とかも入って凄く助かるんだけど、いつ入ったかわからないので、新着通知機能があると使い勝手が良くなると思うが、システムの問題もあり実現するかわからないが、もうちょっと工夫ができれば使いやすくなるなと思うところで事務局と打ち合わせをした。</p> <p>あと、ラインワークスは、今、無料で使える範囲で使っている。</p> <p>これが月額450円、1人当たり払うと有料版に移行出来て、19台運用しているので年間で10万ちょっと支払うと有料版が使える、有料版になるとビデオ会議等の機能が全部開放される。</p> <p>そうすると、議運を協議会をオンラインで行いましょうとしたら、事務局の方から皆さんに通知し、受信するだけでビデオ会議が始まって、事務局側が見せたい資料を画面共有という機能で一方的に皆さんは画面を見ながら音声でやりとりすれば、事務局が見せたい資料を見せながらやりとりするというようなことをできるようになる。</p> <p>それで、実際に広報は使っていて、広報は、今、そのラインワークスが無料版なので、別のソフトを使ってやっているんですけど、別のソフトを使うという、そういうソフトの使い方も覚えなければいけないというのもあつたりするので、できればこのラインワークスを年間10万ぐらいするんですけども、やっていくと先ほど言った本会議の持ち込みが可能になって、所管課から一方的な説明の時も実はその機能を使えば、画面を皆さんに配信するっていうことができるようになるので、資料を探すことがなくて見てれば説明している資料を随時見れるということも可能になったりするのもあるので、その辺ちょっと予算かける話なんですけども、よりこれを活用する上で必要になってくるのかなっていうのは考えていたところ。</p>

# 令和5年第10回議会運営委員会 要点記録

			<p>予算関わってくる話なので、やるとなったら予算措置してから来年度という形、もしくは広報のメンバーだけでも一月だけ試しにやって、テストするというのもあるかもしれないですけど、予算の時期が段々と近づいてくるので、どうしていいかなというところではある。</p>
委員	11番	今西	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要以外は別としても、最低限のそういうさらにタブレットを使っただけの議会も含めた充実を図れるということであれば、その辺のことをしっかりと利用していくような形に進めていく方向で進めていったらいいんじゃないか。</li> </ul>
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この辺は、タブレットの中身の話もあるので、イメージしづらい部分もあると思うので、事務局と準備を進めながら折を見て、再度、議運に諮っていく形でよろしいか。</li> <li>その時は、使い方も見れた方がいいと思うので。</li> <li>議場の設備更新は計画あるのか。</li> </ul>
事務局	主幹	入田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画上は、2年後か3年後だったと思う。</li> <li>予算の関係上、毎年先送りになっている。</li> </ul>
議長		西原	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議場のマイクの調子も悪い。</li> <li>それもあわせて様子見ながらで。</li> </ul>
委員長	9番	小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他に何かあるか。</li> </ul>
委員		一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>
委員長	9番	小椋	<h3>3 政策形成サイクルの確立</h3> <p>特に、各常任委員会で政策形成に係る意見交換会を積極的に実施していければなどということですね。</p>
委員		一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>
委員長	9番	小椋	<h3>4 議会内部の情報共有</h3> <p>サイドボックスの方に事務局から資料や要点記録等が随時あがっているので、かなり情報共有できるんですけど、先程言ったように、いつ資料が入ったかわからないので、その仕組みだけちょっと何か必要かなってところ。</p> <p>この後、ホームページが出てくるので、議員側もホームページを活用するっていうのも一つの手かなとも思っている。</p>
委員長	9番	小椋	<h3>5 議会からの情報発信</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会だよりの改善</li> <li>・ホームページ関係</li> </ul> <p>議会だよりの改善については、継続して改善してきている。</p> <p>ホームページが何項目かあるが、情報公開するっていうことに関しては事務局の方でかなり随時公開しているんで、ホームページの中に公開が必要な情報は全て公開されている状態ではある。</p> <p>ただ、問題点としては、議会としてのトップページがない。</p> <p>目次はあるが、サイドボックスと同じで、どこが新しくなっているとか、新しい情報が追加されたとしても、役場ホームページの到着更新には載るが、他の情報が追加されれば埋もれてしまうし、議会としての到着情報だったり、議会として今これを見てほしいというようなトピックスを載せる場がない。</p> <p>病院と図書館はそれぞれのトップページがあるが、中は役場のページで、病院関係だけ抜き出して見せている形。</p> <p>それと同じ仕組みの議会というトップページがあると、非常に町民側からも見やすいし、議員側もそのトップページを見にいけば、公開した情報が到着に上がってくるので、サイドボックスとずればあるが、議会としてのトップページが必要なのかなと。</p> <p>これから町のホームページ全体の大規模リニューアルまで何もしないとすると、いつリニ</p>

# 令和5年第10回議会運営委員会 要点記録

		<p>ーアルがかかるかわからないという状態があるので、トップページの整備っていうのは、近々で行える方向が望ましいのかなと考えているところ。</p> <p>皆さんはどうお考えか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トップページがあれば便利だと思う。</li> <li>・病院がトップページを作った時に、費用がかかるのか職員の設定だけでできるのかを含めてちょっと病院を参考に内部調整してもらおうのが現実的かなと。</li> <li>・それで、実現の可能性を探ってもらって進めていただければ。</li> <li>・予算措置が伴わなければ年度内にできるし、予算措置が伴うのなら来年度の予算措置に入れていく形。</li> </ul> <p>町のホームページの大規模改修は予定されてないですね。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・聞いてはいない。</li> <li>・それでは、まず実現できるのかっていうのを所管と調整して、予算の必要性によって実行の年度を考えるということによろしいか。</li> <li>・異議なし</li> <li>・議会ICT計画の策定</li> </ul> <p>まず、議会ICTの策定については、別海町議会は計画というかICTを活用するという面ではかなり進めているっていうのがあって、そこに計画というものを改めて策定するかだと思う。</p> <p>策定することで、きちっと将来に渡ってある程度確定させるというメリットもあるし、計画を立てなきゃいけない手間の部分であったり、情報技術はいろんなケースで変わってしまうこともあるので、その都度計画のメンテナンスが必要というのはあると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これからの議員のことを考えると、やっぱり必要なものについてはしっかり確保したり、取り入れていくような方向で考えていた方がいいかな。</li> <li>・ICT計画を策定するっていうよりも、ICTについてある程度検討する機会、話し合う機会はどこかで必要なのかも知れない。</li> </ul> <p>恐らく全員だと技術の話だからわからないというのもあるので、ある程度そういうのが得意な人が話し合っ、それをどう取り入れるかというのは全員で検討するような感じで。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・できれば、特別委員会がいいと個人的には思う。</li> </ul> <p>本会議の映像公開だったり、議場の改修ということも、その都度となると期間が延びてしまったりするけど、特別委員会で諸々集中的に協議してもらおう場があると検討しやすいかなと思う。</p> <p>それこそ若い議員も増えてきたので、今後に向けてタブレットを中心にICTを活用した議会のあり方というものを協議してもらおう。</p> <p>全員でやるのはちょっと難しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日話している中でも、ICTに係るのは結構な項目があるので、それをジャンルは多岐にわたるけど、ツールとしてのICTテクノロジーなので、その情報に関してどう活用できるかというのを特別委員会が1番最適なんですかね。</li> <li>・どれがいいかは難しいかもしれない。</li> <li>・どういう組織形態がいいのかわからないけど、ある程度の任意の人達で集まって、そういう話し合う機会をつくる。</li> <li>・どういう組織にするかはちょっと要検討。</li> <li>・やっぱり議会全体のことなので、正式な委員会の方がいい。</li> <li>・位置づけが不安定だと事務局もどうやって関わるか難しい。</li> <li>・議員間討議で話し合うのがいいのではないかな。</li> </ul>
議長	西原	
委員長	9番	小椋
議長	西原	
委員長	9番	小椋
事務局	主幹	入田
委員長	9番	小椋
委員		一同
委員長	9番	小椋
委員	11番	今西
委員長	9番	小椋
議長	西原	
委員長	9番	小椋
議長	西原	
委員長	9番	小椋
議長	西原	
委員	11番	今西

# 令和5年第10回議会運営委員会 要点記録

委員長	9番	小椋
委員	11番	今西
委員長	9番	小椋
委員		一同
委員長	9番	小椋
委員	11番	今西
委員長	9番	小椋
委員		一同
委員長	9番	小椋

・それでは、議員間討議の時に、こういう形での特別委員会の設置を考えているが、皆さんの意見を吸い上げてみますか。

・議運の姿勢としては、そういう方向性も視野に入れてということで意見調整しておいた方がいい。

・議運としては、設置を前提として、そこで検討する内容やメンバーも含めて全体の意見を聞いてみて最終決定するという形でよろしいでしょうかね。

ある程度、項目等を事務局と作成して、皆さんに見てもらった上で全体に諮り、最終的に議運で決めるという流れで。

・異議なし

・SNSによるホームページの更新通知

TwitterやFacebookとかを議会の方で活用するには大きく二つある。

事務的に本会議や会議関係のお知らせを流しますとか、決められたタイミングでのみ決められた情報を流す機械的なやり方とちょっと俗人的にキャラクターをイメージさせたりとか、議員の個人の人格を出して、積極的に感情や取組を紹介するっていうようなやり方がある、今、割と求められているのは親しみやすさっていう面では、俗人的な情報発信をした方が、注目を引きやすいというのが世の中の流れとしてはある状況。

ただ、俗人的なということで問題発言になってしまったり、意図しない伝わり方だったりとかで、いろいろ問題を抱えるっていうのはリスクとしてある。

これに関しては、SNSを使うと対象が全世界なので、非常に大きな情報発信の対象になるのでメリットは大きいけど、別海町議会としては、世界中に情報を見てもらおうということよりは、町民の方に興味を持ってもらって知ってほしいというので、SNSの前にもっと町民とのコミュニケーションを密にとって興味を持ってもらって、その上でTwitterとかでも見れたら楽だなという声が多数になってきたら価値はあると思う。

今の段階で、別海町議会の取組を全世界に発信しても余りメリットがないのかなと。リスクは常に負いながらメリットはちょっと薄いのが個人的には思っているところ。

やったとしても、事務的に本会議や委員会の開催予定と内容を機械的に発信するみたいなことしかできないのかなと。

それだけで事務局の手間になるのだったら、その前に議会のネット中継だったりとか、意見交換会等に注力した方がいいのかなというのが個人的な考え。

・委員長言われるとおりでいいのではないかな。

・否定するものではないけど、現状としてはちょっと様子見だなっていうことでよろしいかな。

・異議なし

6 傍聴したい議会・参加しやすい議会の実現

項目としては、傍聴したい参加したい議会というのは、大きく要素としては興味を持って見ってもらう、実現するという二つの考え方だと思うが、どちらかというと実現する方法も来てもらう人がいる前提で見守りサービスや委員室の開放をやりましょうっていうことなんですけど、私はこの本質は興味を持ってもらうというのが第一で、興味さえ持ってもらえれば、極論、ネット中継さえあればどこでもいつでも見れるんで、その上で現場に来てもらうというのは、さらに次の段階かなと思っている部分があって、ネット中継を別なところで検討するし、興味を持ってもらうというのは、公聴だったり意見交換会だったり地道な取組の結果になるので、サービスもあまり本質的な改善にはならないかなと個人的には思っていて、現場に来てもらう価値というのは絶対あるんですけど、議会に興味を持ってもらう、機会の取組を見ってもらうっていう部分で言うと、まずこの会議室云々というよりは、ネット中継を実現することと色々な広報だったり委員会だったり、意見交換の

# 令和5年第10回議会運営委員会 要点記録

	<p>取組ってという柱が現実的なのかなと個人的に思っているところではある。</p>
<p>委員 11番 今西</p>	<p>・自分の地域の小学生が傍聴したが、これは決して働きかけでも何でもなく日頃の生活の中で子供たちと接する時の自分の立場というものが子供に伝わったり、そういう関係の中で議会を傍聴したいとなった。</p>
	<p>そういう活動がやっぱり個々の議員として地域の中で行動していくことがこういうことにもつながるといことの一つの表れだと思う。</p>
<p>委員長 9番 小椋</p>	<p>・ちょっと項目が四つあるんですけども、文言の整理をした方がいいのかなと。</p>
	<p>傍聴関係で、傍聴機会を増やす、興味を持ってもらうことで項目にこだわらず御意見ありますかね。</p>
<p>委員 一同</p>	<p>・特になし</p>
<p>委員長 9番 小椋</p>	<p>A 行動する議会</p>
	<p>1 議会基本条例 これはもう制定して、稼働し始めている。</p> <p>2 正・副議長選挙の立候補制 改選時に協議済み。</p> <p>3 議会制度の研究 ・議会制度の調査 ・休日、夜間議会に関する調査 前回の特別委員会で、基本条例の中で報告書の中にも少し書かれていた。 実質、休日議会やっても余り意味がないってということですね。 平日の夜にやったから、仕事を終えて見に来てくれる人が増えるわけでもなく、この辺は今ではもうネットで見れるっていう方が休日・夜間よりも現実的なかなと。 議員のなり手不足で、夜間・休日についてもあまり本質的ではなかったかなというのが振り返りである中で、1と2に関して特別委員会つくってやるまであるかどうかというのはちょっと御意見のあるところだと思う。 ですから、この休日・夜間、会期の問題について、特別委員会を設置してこの4年間の中のどこかでやるって必要があるか必要でないか。 これからは、ある程度方向性が見えているものなので、まず議員間討議で出して、御意見をいただいて、意見がなければここに関しての議論はもう終わりと結論をもっていくのもありなのではないか。</p>
<p>委員 11番 今西</p>	<p>・それでいいと思う。</p>
<p>委員長 9番 小椋</p>	<p>・これについては、一定の方針を示して、議員間討議等を出して御意見をいただいて、結論を出すという方向でよろしいね。</p>
	<p>・異議なし</p>
<p>委員 一同</p>	<p>・議員定数に関する調査</p>
<p>委員長 9番 小椋</p>	<p>・議員報酬に関する調査</p>
	<p>・委員会編成に関する調査</p>
	<p>・議員のなりて不足に関する調査 議員定数、報酬、委員会編成、このあたりはなり手不足の解消に向けて、議員定数も見直さなきゃいけないし、報酬面も見直さなきゃいけない、それに伴って、委員会編成も見直さなければいけないというつながりになっているので、これは特別委員会を設置し検討して、次の改選期までには結論を出さなきゃいけないのかなと。 逆算で行くと、改選直前に結論が出てスピードが足りないの、1年残す形ですね。 だから、今の4年間でいうと、4年目の始まりにはもう結論を出すということであれば、</p>

## 令和5年第10回議会運営委員会 要点記録

		<p>今を1年目で考えると、本年度から設置するのか、来年度から設置して少なくとも3年目の終わりまでには結論を出して、3月定例会でその結果を報告して、残り1年間は改選までじっくりと町民に対する理解と周知期間。</p> <p>あと、選挙であるとか予算もかかってくるので、そういうスケジュールかなと思いますけども、そのスケジュールで言うと、この特別委員会を設置するのをいつにするのか、検討年数を何年にするのか御意見をいただければ。</p> <p>1年でいいなら3年目に設置して、2年かかるのであれば2年に設置、3年かけるのならすぐにでもというような選択肢かなと思うので、ちょっと皆さんお考えいただければというところ。</p>
委員	11番 今西	<p>・中身の濃い課題だけど、時間があればいいということでもないと思うので、やっぱり最低2年ぐらいは検討して、それで結論を出していくという方向で考えていった方がいいんじゃないか。</p> <p>絶対にこういうことは黙っていても出てくる課題だからね。</p> <p>それを、しっかりと1年ではちょっと厳しいので、2年間の時間の中で検討して最後の年に結論を出して、示していくという考え方でいけば、年度明けに設置して取り組んでいくということではないかと思う。</p>
委員長	9番 小椋	<p>・他の自治体の状況調査も必要ですし、町民との意見交換、前に定数変わった時も町民からの意見を聞いたりだったりとか議会報告会で聞いたり、あとは先進地の視察。そう考えると、やっぱり1年だとちょっとかなりタイトなスケジュールになる。</p>
議長	西原	<p>・1年は無理だと思う。</p>
委員長	9番 小椋	<p>・そうすると、来年度設置の2年間で3年目には結論という形。</p> <p>メンバーは何名くらいがいいのか、全員なのかという話になるが、全員はちょっと現実的ではない気がするが、どう考えるか。</p> <p>すぐ重要な課題なので、全員でもあり得るのかなとは思いますが、まとめて進めるうえで、話がまとまるかなというのもちょっとあたりして。</p>
委員	11番 今西	<p>・前回の特別委員会は何人だったか。</p>
事務局	主幹 入田	<p>・前回は8名です。</p> <p>議員数が18名のうちの8名で半数以下の構成。</p>
委員長	9番 小椋	<p>・それはおいおい決めていくという形で、調査期間は2年間で特別委員会を設置して検討する方向性は確定で、メンバー構成等は後日という形にします。</p>
委員	一同	<p>・異議なし</p>
委員長	9番 小椋	<p>4 災害に対応する議会 5 審議会等委員への就任辞退 6 公正・公平な委員への選任 7 議会費の確保 8 政治倫理に係る議員の資質向上 何かあるか。</p>
委員	一同	<p>・特になし</p>
委員長	9番 小椋	<p>・全体を通して何かあるか。</p>
委員	一同	<p>・特になし。</p>
委員長	9番 小椋	<p>・この表がPDCA別に網羅しているので、今日話していても複数に渡る項目があったりして、わかりづらい部分もあるので、やることリストにして、後ろに係るPDCAのどこかという表記にした方が見やすいのかなとも思うので、この表の形式はちょっと変更する可能性はあるというのを頭に入れておいていただきたい。</p>

# 令和5年第10回議会運営委員会 要点記録

	<p>あくまで資料なので、随時使いやすいようにアップデートしていくべきなのかなと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・了解。</li> </ul>
委員 一同	
委員長 9番 小椋	議事3 その他
局長 干場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大空町議会視察の対応について 10月3日火曜日10時から、視察したい旨の連絡があった。 内容については、一般質問検討会議及び議会広報の取組について。 議会運営委員5名と正副議長、事務局2名の計9名で来町予定。 スケジュール的には、翌日から予算決算審査特別委員会が始まる予定なので、忙しい時期だとは思いますが、対応について協議願いたい。</li> <li>・一般質問検討会議について 8月15日の一般質問検討会議に土山先生が出席する予定だが、時間を調整してもらっている。当初は午前中の予定だったが、当日に戦没者追悼式がみなくなるで実施されることとなり、全議員に案内がされるので、時間を調整することとなった。 また、14日の日に来町されるので、夜に一席を設けた方がいいのではないかとということで考えているので、その辺も含めて協議願いたい。</li> <li>・対応については、議長、議運、広報の委員長でいいと思う。 一般質問検討会議の方はこれまでも資料があるだろうし、広報についても方法だったり、どういうポリシーで作っていいという委員長の話だけでもいいだろうし、実際に編集はこんな感じでやってますというのを説明すればいいのかなと思う。 受け入れることで進めてよろしいか。</li> </ul>
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異議なし</li> </ul>
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般質問検討会議については、今後調整するという話だが、14日の会食については、希望者でざっくばらんな話し合いをするということで、開催する方向でよろしいか。</li> </ul>
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異議なし</li> </ul>
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他に何かあるか。</li> </ul>
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>
委員長 9番 小椋	閉会挨拶
委員長 9番 小椋	12:26 閉会